

第23回 全国中学生創造ものづくり教育フェア

木工チャレンジコンテスト栃木県予選 実施要項

1 目的

中学校技術・家庭科技術分野では、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を育成することを目指し、現代社会で活用されている技術の基礎的な知識及び技能を習得し、これを活用した技術による問題解決に取り組んでいます。

木工チャレンジコンテストは、中学校技術・家庭科技術分野で学習した成果を発揮する場として、生徒の身近な生活から見いだした問題を、木材を中心とした材料を利用して、よりよく解決する製品を設計・製作し、完成したもののプレゼンテーションを通して評価するとともに、ものづくりの技術を考える交流を通して、広く社会に貢献する人材を育成することを目的としています。

2 主催 栃木県中学校技術・家庭科部会

3 会場 審査会場：佐野市立南中学校（事前提出された作品、書類審査のみ）

4 参加資格 栃木県中学校に在籍する生徒で、校長が参加を認めたものとする。

5 内容

課題に基づいた作品を設計・製作し、栃木県運営事務局に必要書類等とともに提出する。後日、審査会を行い、優秀者1名を決定する。優秀者は栃木県代表として、全国大会1次審査に応募できる権利を得る。

6 課題

与えられた材料を活用して、生活や社会の問題を材料と加工の技術により解決できる作品を設計・製作すること。ただし、以下の(1)設計・製作条件を満たすものとする（構想作品の例：高齢者又は幼児のための作品、学校又は家庭で役立つ作品など）。

(1) 設計・製作条件

- 個人で設計・製作すること。
- 作品は、製作時間4時間以内で完成できること。
- 使用できる材料は、木材あるいは集成材の板（寸法 t15×W200×L900：数量2枚）と合板1枚（t4×W450×L450：数量1枚）とする。なお、木材及び木質材料の樹種は自由とする。
これら以外は、接合金具（釘、木ねじ、ボルト ナット、ノックダウン金具、補強金具、蝶番）及び取手、フック、マグネットキャッチのみ使用可とする。
- 作品の大きさは、3辺の合計長さが160cm以内とする。
- 製作工程において、さしがねによるけがき、のこぎりによる切断、平かんによる部品加工、くぎ打ちによる組み立て、直角定規等による検査、紙やすりによる仕上げ作業を含むこと。

(2) 応募規定

○参加者は、製作品及び製作動画、構想図（等角図又は第三角法による正投影図）、問題解決レポート、材料取り図、工程表、応諾書を運営事務局に送付すること。なお、送料は各校負担とする。審査終了後、製作品等は全て着払いにて返却する。

※優秀者については、栃木県予選の作品・書類等をそのまま全国大会1次審査に応募する。

○提出物は、規定の用紙（Web からダウンロード <http://www.ajgika.ne.jp/~mokkou/>）、メディアを用いること。

○製作動画は、4時間以内（製作の各工程を含む）とすること。

製作動画の内容について

- ・工作台上に工具や材料等を並べた状態で、撮影者の「用意、はじめ」という音声を合図として、作業を開始する。
- ・1時間を目安に撮影を中断し、休憩を入れること。休憩中の清掃は可能とする。
- ・競技者の「製作終了です」という宣言で、製作時間を終了する。
- ・製作は延べ4日以内に行うこと。
- ・動画のデータは、①DVD に記録して事務局へ送付、②後ほど事務局から指定された方法（クラウドサービス等）の二通りの方法でデータを提出する。

(3) 審査

○審査委員会（10月下旬）にて選考する。

○審査は、提出書類、製作品、製作動画を基に、全国大会の審査方法に準じて行う。

○選考結果は、全国大会1次審査に出場する該当校へ運営事務局から連絡をする。（10月下旬）

7 各応募締切

○応諾書・・・9月8日（金）までにFAXで運営事務局へ提出

（Web からダウンロード <http://www.ajgika.ne.jp/~mokkou/>）

○製作品・書類・製作DVD等・・・10月13日（金）までに運営事務局へ郵送（参加校負担）

8 提出先（運営事務局）

木工チャレンジコンテスト栃木県予選 運営事務局

佐野市立南中学校

栃木県佐野市植下町1205番地

TEL：0283-23-0869

FAX：0283-23-6821

E-mail：minami_j@sano.ed.jp

担当：教諭 飯塚真弘

9 その他

詳しくは全国中学生創造ものづくり教育フェア HP 内 <http://www.ajgika.ne.jp/fair.html> の木工チャレンジコンテスト大会要項をご覧ください。